



10月…秋真っ盛り

一般的には9月21日～12月20日頃を秋としていますが
さすがに朝晩は涼しくなってきたものの、まだまだ暑いですね
10月は全国の神様が出雲に集まるので「神無月」といいますが
出雲では「神在月」と言われています



和歌山城



根来寺

紅葉狩りと言いますが「狩り」とは何でしょうか!?
元々は獣を捕まえることから果物を採る、草木を鑑賞するに変わって
紅葉狩りと言われるようになったのだそう…
果実がたわわに実り、天高く馬肥える秋
食欲の秋というぐらいですから太らないように注意も必要です
夏の暑さが和らぎ、涼しい風が吹いて快適な季節
食のイベント、スポーツ、アウトドア、散歩などお楽しみください♪

～10月掲載内容～

- *外国人技能実習生
- *内閣改造
- *日銀総裁
- *基準地価発表
- *中国
- *原発処理水
- *八郎山トンネル施行不良発覚
- *3 四半期
- *スポーツに見習う

アジアに関する情報、ご意見、ご相談、またはご意見等々お待ちしております。

投稿先:info@ibia.or.jp

外国人技能実習生

9月もベトナム(男性3名・女性12名)、ミャンマー(男性2名)から12名の技能実習生が来日しました。来日後は当組合で約1ヵ月間のトレーニングを行い、日本語会話を中心に授業、交通安全や消防訓練、日本の文化に触れてもらうためにお茶会や着付けなどの体験もあります。

まずは一日も早く日本の生活環境に慣れてほしいです。

外国人材を受入れるということは多文化を受入れるのと同様です。そのために私たち日本人は日本とは違う異文化や習慣、宗教を知ることが外国人材受入れの第一歩だと考えます。



当組合では実習生のトレーニング風景を見学する事ができます。

技能実習生や特定技能外国人などの受入れをお考えの際には、是非ご連絡下さい!!

国際ビジネス情報協同組合

電話：073-476-3939

Mail：info@ibia.or.jp

内閣改造



9月13日、第2次岸田再改造内閣が発足しました。

19人の閣僚のうち初入閣は11人、女性閣僚は過去最多に並ぶ5人となりました。この特徴を筆者の独断と偏見で考えようと思います。

内閣改造後には支持率が上昇するものですが、改造の効果が表れていません。

日経新聞とテレビ東京の緊急世論調査によると「支持する：42%」「支持しない：51%」と改造前とあまり変化ありません。

何故このような世論調査になったのでしょうか!?

改造内閣の特徴は以下の通りです。

【女性の登用】

女性内閣は5人、自民党人事では小渕恵三元首相の娘である茂木派の小渕優子氏(50歳)を選挙対策委員長としました。主要7カ国(G7)の議長国で閣僚経験もある上川陽子氏(70歳)を外相に充て、子供・子育て政策の担当には衆院当選3回の加藤鮎子氏(44歳)を抜擢しました。

ちなみに新内閣の閣僚の平均年齢は63.5歳、全会改造時の62.65歳を1歳弱上回りました。

【ライバル封じ】

時期総裁選(来年9月)に向けて徹底したライバル封じを行いました。

- ①総裁選で岸田総理のライバルとなり得る茂木幹事長。森元総理ら重鎮から将来の総裁候補として期待されている同じ茂木派の小渕優子氏を起用する事で、茂木氏の出馬をけん制しています。
- ②茂木敏充を幹事長に留任させたのは、幹事長から総裁選に出馬することはタブー視されているので留任させたのではないか…!?
- ③林芳正氏を外務大臣から上川氏に交代させた真意が分かりません。あえて言うならば同じ派閥に専念させることでしょう。
- ④週刊文春で木原誠二氏の妻の元夫が死亡した事件に絡み、官房副長官を交代させない事になりました。木原氏は新しい資本主義、異次元の少子化対策など看板政策を立案し、岸田政権を支えたブレーンで影響力は大きいので、官邸機能の低下が心配されます。
- ⑤2004年から11年以上にわたり公明党が国土交通大臣を輩出しています。これは選挙協力の為でしょう。

【徹底した派閥人事】

19ある閣僚ポストの派閥への配分は安倍派と麻生派がポストを4つ、茂木派は3つ、岸田派と二階派はそれぞれ2つを配分しました。

2023年5月の自民党派閥は次の通りです。

自民党派閥人数と任命閣僚			
	人数	比率	閣僚ポスト
安倍派	100	33%	4
麻生派	55	18%	4
茂木派	54	18%	3
岸田派	46	15%	2
二階派	42	14%	2
森山派	8	3%	0
計	305	100%	15
公明党			1
有隣会			1

何のことはない、岸田内閣は次期総裁選にも勝てる布陣を描き、閣僚人事を行ったと言っても過言ではありません。従来改造によって支持率が上昇する傾向ですが、緊急世論調査では上がっておらず社会や国民はお見通しなのでしょう。

経済では日銀が利率を上げずアベノミクスの異次元の金融緩和をしてきましたが、これを平時の利率にして正常化すると日銀の政府の借金に悪影響を及ぼすことが予想されるなど、難局に立たされての内閣です。

それ故に首相が首を賭け「このように持っていく」「国民も耐えてほしい」という類のメッセージがこの内閣からは聞こえてきません。

例を挙げれば…ガソリンが高くなったから政府が補助をして安くする…補助の原資は国民の借金です、日銀の貸出利率を上げ円高に持っていくと下がる事は分かっていますが軋轢が生じます。

この内閣は「現在が良かったら良い」という内閣、本当に将来を見据え国民にも我慢してもらい、未来が明るくなるような政策を立案してもらいたいものです。

【突然の減税発表】

9月26日の閣議で「成長の成果である税収増を国民に適切に還元すべきだ」と表明し、減税の規模など具体的には言及しないものの、賃上げに取り組む企業への減税措置の強化などを挙げました。これは衆議院の解散に向けた気配だろうと自民党幹部が語ったと言う…。

国民民主党の玉木代表は「…一層選挙の準備を加速する必要がある」、立憲民主党の岡田幹事長は「補正を作る前に解散してしまう思惑が窺えるような言い方だ」とコメント。

内閣改造では衆議院解散と来年の総裁選の両方をにらみ改造人事を行っています。これではと経済対策も追加して発表しましたが、さてどうするのか…臨時国会の召集はいつか注目したいです。

日銀総裁



記者会見する植田日銀総裁

9月22日に開いた金融政策決定会合で、金融緩和策の現状維持を全会一致で決めました。

長期金利の事実上の上限を1%とする長短金利操作（イールドカーブ・コントロール）や、マイナス金利政策、上場投資信託（ETF）の買入れなどの原稿の緩和策を続けることにしました。

植田総裁は現在の金融緩和策を修正する時期について「現状、目標の持続的な安定な達成を見通せる状況に至っておらず、粘り強く金融緩和を続ける必要がある。実現が見通せる状況になれば政策の修正を検討する事になるが、現時点では経済物価をめぐる不確実性は極めて

高く、政策修正の時期や具体的な対応について到底決め打ちはできない」と会議後の記者会見で述べています。

【物価見通し】

「…2024年度の物価見通しについて、上振れリスクの方が大きいと判断した。先行きの物価を巡っては為替相場や資源価格の動向だけでなく、内外の経済動向や企業の賃金、価格設定行動に関する不確実性も極めて高いと認識している」「また、政府のガソリン価格抑制策延長の影響を考慮に入れて、様々なデータや情報を精査してまいりたい。日銀として情勢に応じて機動的に対応しつつ、粘り強く金融緩和を継続することで物価目標の持続的な安定的な実現を目指す方針だ」と述べました。

【賃金】

「実質賃金の上昇率がマイナスのままプラスに転じないことは非常に心配している。実質所得が低下する中で家計にインフレが負担になっている。」

【筆者の感想】

これだけ円安になっても物価が上がっても、それでも日銀は動かない!! ということ。政治の状況を鑑みた時に現状維持が最も良いと考えたのではないのでしょうか!? 言い換えれば日銀が岸田政権を付度しているのではないのか…。エエ加減に金利を上げて正常かすべきではないのか…。足元ではガソリン価格が高騰、政府が借金をして補助、国の借金額は増えるばかり輸入価格は上がるばかりで賃上げを叫ぶが上げる事なんて出来ません。

金利を上げると国や多くの企業が窮地に陥る事も出てきますが、正常化はいつかやらねばならず傷は早いうちが良い。

産経新聞で「マイナス金利を解除検討も!!」という見出しを見ましたが本当か!? 筆者が記者会見を聞いた限りでは考えられません。

10月1日19時45分現在、149.38円、もうすぐ150円を超えますよ!

一刻も早い日銀金融の正常化が望まれます。

【円の実力】

円安が続いていますが、そこで円の実力がどのようなものか調べてみました。

国際決済銀行(BIS)が21日に発表した8月の実質実効為替レートで、2020年=100としたときの数値が実に「73.19」と過去最低になっています。話を進めるにあたって横道に逸れますが以下の用語を知る必要があります。

<為替レート>

通貨を交換するための市場を外国為替市場、通貨の交換比率を為替レートと言ひ、この為替レートにも色々な呼び方があります。

①名目為替レートと実質為替レート

実質為替レートとは名目為替レートに物価の変動を加味した為替レート

②有効為替レート

例えば日本と米国間の名目為替レートを見ているだけでは、相対的な円の実力を把握することが出来ません…日本⇄米国、日本⇄英国、日本⇄韓国など。

そこで、円の相対的な実力を見るために実効為替レートがあります。この実効為替レートは日本と外国の全ての通貨との2国通貨間の為替レートと貿易取引量などを加味し算出します。

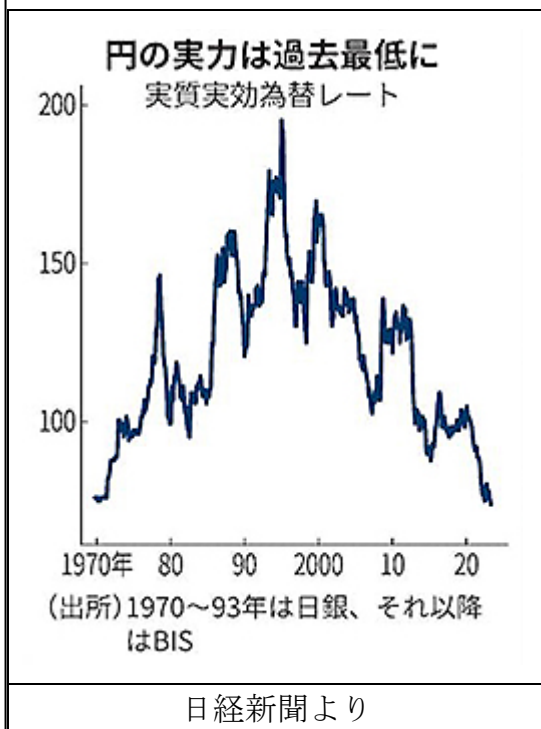
これは日本円の対外競争力を表すの この図で2020年時点を100とすると8月の実質実効為替レートは「73.19」です。これは過去1970年8月の73.45を下回り過去最低となったのです。

なんと1971年まで続いた1ドル360円(固定相場制)よりも円の価値が安くなっているのです。言い換えれば円の実力(競争力)が1970年当時の競争力に落ちたということです。

その背景には言わずと知れた外国為替市場で円安が進んでいることも一つの原因でしょう。

【筆者は考える】

前号でも述べましたが、岸田政権がガソリン価格を抑えるために元売り会社に補助金を出し、抜本的対策として円安を是正しようとしないう、これは政府が日銀の金融政策を変えるようにとの関与が出来ない仕組み(建前)である事



は承知していますが、異次元の金融緩和は明らかにアベノミクスへの付度であったことは間違いありません。

なるほど、株価は上がっていますが物価が上昇しています。その弊害が顕著になって日本の将来を憂うものがあります。いい加減に痛みを伴っても正常化にすべきだと考えます。

基準地価発表

	全用途	住宅地	商業地
全国	1.0% (0.3%)	0.7% (0.1%)	1.5% (0.5%)
三大都市圏	2.7 (1.4)	2.2 (1.0)	4.0 (1.9)
東京圏	3.1 (1.5)	2.6 (1.2)	4.3 (2.0)
大阪圏	1.8 (0.7)	1.1 (0.4)	3.6 (1.5)
名古屋圏	2.6 (1.8)	2.2 (1.6)	3.4 (2.3)
地方圏	0.3 (▲0.2)	0.1 (▲0.2)	0.5 (▲0.1)
地方4市	8.1 (6.7)	7.5 (6.6)	9.0 (8.9)

(注)前年比、カッコ内は前年、▲は下落、地方4市は札幌、仙台、広島、福岡



基準地価が国土交通省から発表されました。全国では住宅地や商業地など全用途の全国平均が前年比1.0%上がり2年連続のプラスでした。

新型コロナウイルス禍からの経済再開が追い風となったのではないのでしょうか。

地下がトップだった東京銀座2丁目の明治屋銀座ビル(写真右ダンヒルが入居している)は、1㎡=4,010万円で前年比2%上昇。

【関西圏の基準地価】

	商業地		住宅地	
大阪	4.3	1.6	1.3	0.4
京都	3.0	1.4	0.5	▲0.2
兵庫	1.7	0.4	0.6	▲0.1
奈良	0.9	0.0	▲0.8	▲1.0
滋賀	0.6	0.0	▲0.4	▲0.9
和歌山	▲0.5	▲0.9	▲0.8	▲1.1

(注)変動率は前年比、%、▲はマイナス。網掛けは2022年

関西6府県のうち和歌山県だけが下落しています。その立は少なくなっているものの商業地、住宅地ともが下落しています。

商業地は31年、住宅地は32年連続の下落です。

関西の商業地で最高価格地点は4年連続で大阪駅前のグランフロント大阪南館です。価格は1㎡=2,300万円で、前年からプラスに転じ上昇率は4.5%となっています。

なお、地下調査の結果はサイトで見る事が出来ます。

<参考>

基準地価とは土地を売買する時に目安となる価格ですが、都道府県が不動産鑑定士の評価を踏まえて市街地を中心に毎年7月1日時点の価格を調査します。これを国土交通省が9月にまとめて公表するものです。

1㎡当たりの価格を用途別に「住宅地」「商業地」「工業地」に分けて算出します。

地価調査には他に国交省が3月に公表する「公示地価」、国税庁が夏に公表する「路線価」があります。これらは1月1日時点の地価を算出するものです。

路線価は主要な道路に面した土地を対象にし、相続税や贈与税の算定に利用します。

中国

【国慶節】



国慶節とは1949年10月1日、中華人民共和国が成立した日で、祖国の歴史と統一の意義を理解し、国を愛する気持ちを育む重要な機会です。

■天安門広場の式典

北京の天安門広場で行われる式典で、国家主席や政府高官が出席し国旗掲揚、国歌斉唱、演説などが行われます。

■軍事パレード

天安門広場で行われる軍事パレードは国慶節の目玉の一つです。最新の軍事技術や装備が披露され、国の防衛力を世界に誇示します。

■イベント開催

国慶節の夜には北京や他の都市で美しい花火大会が開催されます。空を彩る花火は祝賀ムードを一層高めます。全国各地でイベントが開催され伝統的な文化体験や建国を祝う式典や展示会が開かれます。

■休暇

国慶節は国民の休暇期間でもあり多くの人々が家族や友人と過ごします。家族や親しい友人を招待して一緒に食事して家族団欒のひと時を楽しみます。

家族で中国の映画やドラマを観ることで中国文化に触れるなど、中国人にとって国慶節は大切な日なのです。

【中国経済】



習近平国家主席が目指す政治は第一に「安全保障」です。この安全保障とは政治、経済、文化、情報、技術などあらゆる分野においてです。このためには共産党の権威を守ることが最重点と考えています。

内においては後に記述した通り、汚職を理由とした解任の人事です。外向けには中華思想が根底としての覇権主義に徹底し

ています。領土において然り…です。

では、中国の状況は如何に!?

アジアに関する情報、ご意見、ご相談、またはご意見等々お待ちしております。

投稿先: info@ibia.or.jp

不動産バブルの崩壊、過剰債務が重くのしかかってきています。具体的には小売業の売上は対前年比 2.5%で、電気製品や AV 機器では対前年比-5.5%、宝飾品では-10%も落ち込んでいます。消費者物価指数は対前年比 0.3%下落、更に若者の失業率は過去最悪を記録しています。



写真は売れないマンション群、その要因は何と言っても不動産市場の低迷です。中国では国民総生産(GDP)の4分の1を不動産が占めると言われています。不動産が低迷すると建築資材、家具、家電など多くの産業に影響を及ぼします。3年ぐらい前から金融は不動産の規制が行われ、成否が不動産にブレーキをかけてきました。その最中にゼロコロナ政策が実施され、景気が想像以上に悪化し購買意欲が落ち込んだままなのです。

【人事では】



胡錦涛退出



泰剛国元外相



李尚福国防省

読者のご存知のとおり昨年10月、第20回党大会の壇上から胡錦涛前主席が壇上から連れ出されました。

今年には習近平国家主席が自ら抜擢した泰剛国国務委員兼外務大臣がバツサリ解任され、王毅氏が再び外務大臣に…。

9月には李尚副国防省がベトナム高官らと9月7日・8日に中国との国境で主催する年次会談を行う予定でしたが、その数日前にキャンセルの通知があり数週間以上消息が途絶えています。

中国軍では7月に汚職に絡むとみられる幹部の交代があり、同氏も捜査を受けていると言われています。

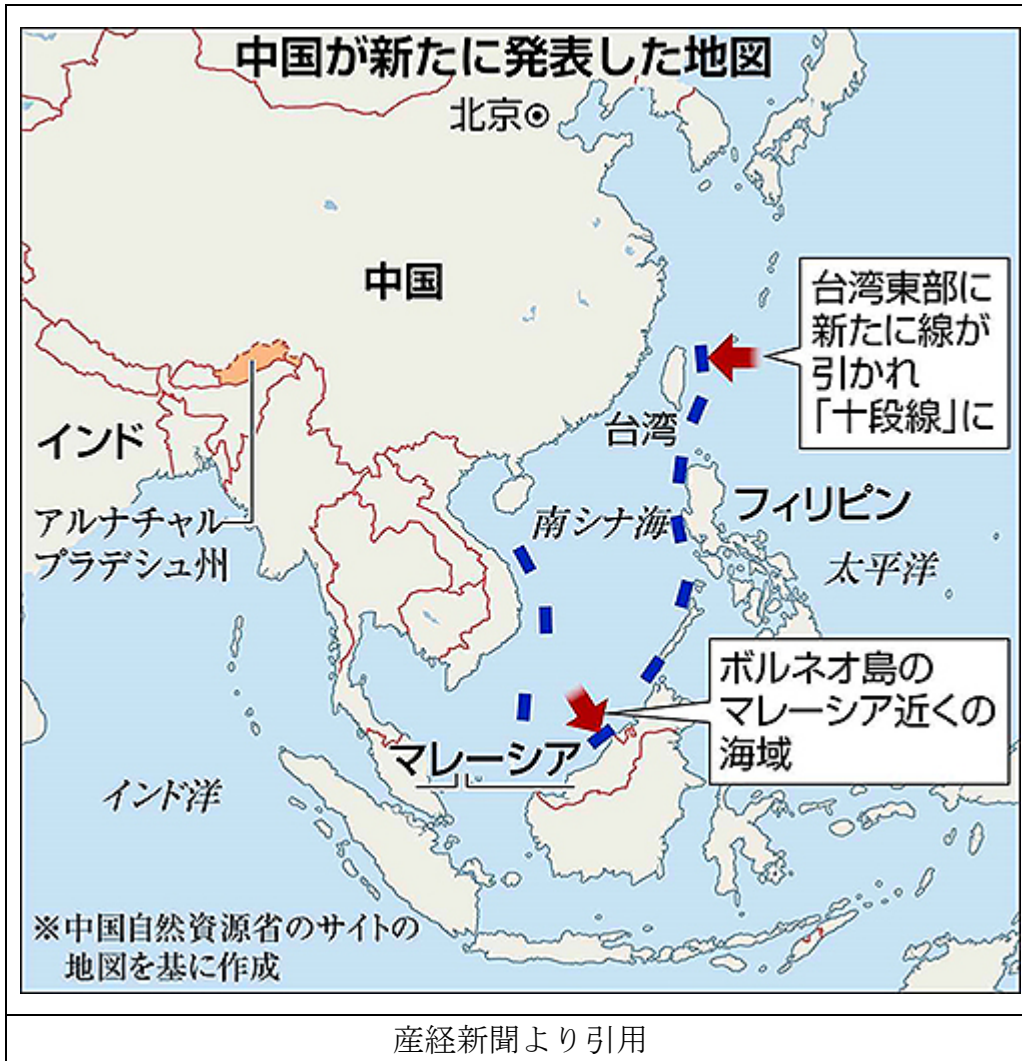
この他、魏鳳和前国務委員兼国防相も退任後動静が途絶えるなど…多数の交換の行方が分からなくなっています。中国では要人の姿が消える異常事態が続いており、国外から注目されています。

アジアに関する情報、ご意見、ご相談、またはご意見等々お待ちしております。

投稿先: info@ibia.or.jp

【覇権・領土拡大】

8月28日、中国が新しい地図を発表しました。説明をする前に地図を見て下さい。



北は台湾の北魚釣島(尖閣諸島)、南はフィリピンの沿岸部を含め、南はボルネオ島のマレーシア海域、西はベトナム沿岸まで、陸地ではインドが実行支配しているアルナチャルプラデシュ州も中国領土としているのです。

中国が主張する点線で囲まれた海域は「中国の赤い舌」あるいは「九段線」と呼ばれてきましたが、今や「十段線」に拡張されました。

中国は既に実行支配を強め、フィリピンやマレーシアなどが領有権を主張している南沙諸島で、2006年には何もなかった岩礁に埋め立てを進め、写真では滑走路がある軍事基地となっています。



【各国の反応】

<日本>

尖閣諸島(石垣市)のことを魚釣島と表記され日本が抗議したことに対し、中国外務省の毛寧報道官は「日本側の抗議は受け入れられない」と述べました。

松野博一官房長官は5日の記者会見で「歴史的にも国際法上も疑いのない、わが国固有の領土である尖閣諸島について中国側の独自の主張に基づく表記が確認された」と指摘しました。

<フィリピン>

「中国の主権を正当化しようとする試みで何の根拠もない」と反発。南シナ海での中国の主権主張を退けた16年の仲裁裁判所(オランダ・ハーグ)裁定の順守を求めました…裁定では中国の敗訴

<ベトナム>

31日に「ベトナムの海域に対する主権、管轄権を侵害している」との声明を発表しました。

<台湾>

外交部(外務省に相当)報道官は「(台湾は)絶対に中国の一部ではない」と批判しました。

<マレーシア>

ボルネオ島(カリマンタン島)沖の自国の排他的経済水域(EEZ)と重なる水域を中国領にしていると非難しました。

<インド>

「国境問題の解決を複雑にするだけだ」と中国の姿勢に反発しました。

【第26回ASEAN+3首脳会議】

9月6日に開催されましたが、ここでは然したる声明(中国に対する)が発表されませんでした。

<筆者が思う>

一体何をしているのやら…日本がイニシアティブ(主導権)を取らなければならないのに…事なかれ戦術のつもりなのか…これでは日本国内は言うに及ばず、国際社会においても日本の存在価値を疑われてしまいます。言うべきことは言う、引くときは引く姿勢が必要なのではないですか？

習近平国家主席は国内において自身の身を守るために、古くからの友人であろうが要人であろうが邪魔者は消し、汚職を盾に粛清しています。また、外に向かって覇権主義を前面に押し出し領土の拡大を図っています。

また、2023年に改正されたスパイ法も恣意的に運用できるように改正されました。これは中国国内における日本企業を含め外国企業が通常の企業活動をする上において危険負担が伴い、撤退する企業も増えてくると予想されます…拘束されている日本人は17名。

これら国内外に向かっての政策(!?)は「共産党の権威を守ること」即ち「習近平個人の権威を守ること」と密接な関係があります。

読者は日本に居て何でも好き勝手なことが言えて幸せですね、中国では全体主義に独裁政権の共産党…何も言えません。政府を批判すると逮捕されるのですから。

やっぱり自由主義社会が良いですね！

原発処理水

8月24日に処理水の放出を始め、9月11日に第1回目タンク10基分7,800tの放出が完了しました。福島第1原発処理水は2014年から2051年まで放出される計画です。2回目は準備が整い次第3週間程度をかけ点検し放出を始められます。現在まで放出された処理水のトリチウム濃度の最大の値が1リットル当たり10ベクレルと、東京電力が放出の停止を判断するレベルの700ベクレルを大幅に下回っています。

【中国の反応】

8月24日、中国は日本産水産物の全面禁輸を発表しました。日本にとって中国は最大の輸出先です。1位：中国2,224億円、2位：香港2,129億円、3位：米国1,683億円となっています。

【筆者の思い】



日本の魚は本当に美味しい!! 中国に汚染水などと言われたくないですね! 中国さん、お宅は食用油に下水油を使って揚げ物してるらしいね…醤油の原料に人毛を使ってるとも聞きますけど美味しいですか!?

そんな相手に原発処理水のことを放射能汚染水なんぞ呼ばれる筋合いはありません!! うちよりもお宅の原発から放射能の汚染水を大量に垂れ流してるらしいじゃないの!!

また、日本の処理水は国際原子力機関(IAEA)で「国際的基準に合致する」とした調査報告書が出ています。中国さんも一度調査してもらったらどうですか!?

これは中国国内のガス抜き的一种と、西側自由主義社会への嫌がらせの一環です。中国国内では多くの政治家が粛清され、経済は不動産が低迷、失業率の悪化など習近平政権が不安定となっています。外では米国はじめ西側自由主義社会の経済をはじめ規制が強くなってきているので、国内向けのガス抜きのつもりではないのでしょうか…或いは西側の規制を緩めよというシグナルか…。

いずれにしても日本にとっては良い機会です。「対中依存を脱するべきだ」と思いませんか?

八郎山トンネル施行不良発覚



那智勝浦町と串本町に跨る711mの八郎山トンネルで大規模な不良施工が見つかりました。

このトンネルは串本町で計画されているロケットの打ち上げを観に来る人の混雑を避けるためのバイパスとして、今年12月に開通する予定でしたが出来なくなりました。

これが見つかったのは県に引き渡し後、トンネル内に照明装置を設置するために壁面に穴を開けたところ、空洞が見つかり施工不良が発覚したのです。

このため専門による委員会(委員長：大西有三・京大名誉教授)を立上げ調査を実施しました。

その調査の概要は全長およそ約 700m の区間のうち、県が発注したコンクリートの厚さ 30cm に満たない部分が全体のおよそ 8 割にわたり、最も薄いところでは僅か 3cm ほどしかなく最も薄い部分では設計の 10 分の 1 しかなかったとのこと。

【専門家は】

大西委員長は「現場でどういう計測をしているのかなどの記録が殆ど残っていない。現在のトンネル工学の基本を踏襲していない」、また掘削の測量記録について「レーザースキャナーや写真測量があるのに十分活用していない、これだけデータが残っていないのは珍しい」と指摘しました。

【県の検査】

県職員は本来なら施工完了まで 68 回の確認検査が必要なところ、僅か 3 回のみでした。

【施工は？】

一体どこが施工したのか…トンネル工事を請け負ったのは浅川組(和歌山市)と堀組(同県田辺市)による共同企業体(JV)で、県から約 20 億 4000 万円で請け負っています。

2020 年 9 月に着工、2022 年に完成し県に引き渡されました。一次下請け 4 社を調査したところ、覆工コンクリート(一番道路に近い壁の部分)を施工した河合組に粗雑工事が認められました。同社は施行途中から薄くなった部分があることを把握し、浅川組に相談したが「薄くても問題はない」として施工を続けるよう促したという…。

【知事は】

9 月 11 日の定例記者会見で「大変遺憾で、そんなことがあるのだろうかと思う。納得がいかない」と憤慨し、また委員から余りにも工事がずさんで昭和 30 年代の職人が経験と勘でやっていたような感じだと聞いた」とした上で、事業者に対し「誠意を持って対応してほしい」と求めました。

【対処】

県が 12 日開会の 9 月定例会で、八郎山トンネルの補修工法の検討に 7,700 万円の一般会計補正予算案を出すという…もちろん河合組に入札停止 3 ヶ月、朝川組と堀組には 6 ヶ月の入札停止処分としました。浅川組が実施した県内の他のトンネルは定期検査で問題はありませんでしたが、改めて調査する可能性があるといいます。

【筆者も怒る!!】

ちょっと、県当局も事業者も県民を馬鹿にし過ぎじゃないですか!? 公共工事を請けた業者は少なくとも、県が原則赤字にならない様に請負金額を決め入札を実施しています。これを良いことにずさんも甚だしいのではないですか？

まず、第 1 に請負業者がいわゆる手抜き工事をした下請け(川合組)が元受け(浅川組)に相談したにも関わらず是認した。次に管理監督をするはずの県が 68 回確認すべきところを 3 回の確認のみで…在り得ないでしょう。3 回だけ行けなかったというならまだしもね…。

請負業者が県に引き渡しをしてお金を貰えばそれで良いのだ的考え方で、県も和歌山の大手業者が入っている共同企業体(JV)だから安心だ…という甘い考えで検査の手抜きをしたのではないのでしょうか。その上解せないのは 12 月の補正予算で補修工法の検討に 7,700 万を出すことを検討…

民間なら考えなくてもわかりますが、請負業者の手抜きによって生じた失態です、当然請負業者に正す義務があり、その上 12 月の開通が出来なかった損害賠償を請求するべきです。

思い出せば、県御坊の警察署の施工ミスが思い出されます。

盗人に追い銭はいけませんよ!!!

3 四半期

一般的には3 四半期(4 月から9 月)を過ぎ、10 月から年度の後半になりますが、10 月には色々な変化があります。そこで10 月から変わることを羅列してみました。

制度	インボイス制度	
	消費税 10%と 8%の複数税率となったことに対応し導入される	
	消費税が免除されていた事業者も「課税事業者」となる場合も	
	ふるさと納税	
	自治体が負担する募集経費などが寄付額の 5 割以下とする基準が	
	厳格化になり、返礼品の量が減る可能性がある	
	また、地場産品の基準も厳しくなり熟成肉斗精米では同都道府県	
	であることが必要となる	
	泉佐野市の熟成肉はどうなるのやら…	
	生活保護	
	一部世帯で食費などに充てる生活扶助減額	
	GO TO イート	
	予約開始、飲食に使えるポイント付与	
値上げ・値下げ	最低賃金引上げ	
	各都道府県で順次 39~47 円引き上げられる	
	和歌山県 929 円、大阪府は 1,064 円、京都府 1008 円、兵庫県 1001 円	
	滋賀県 967 円、936 円となります	
	電気・ガス料金値下げ	
	電気料金、都市ガス料金が 11 月請求分から大手電力会社 10 社中 8 社	
	が値下げする。火力発電の燃料となる LNG=液化天然ガスや石炭の	
	価格が下落したことが値下がりの主な要因です	
	酒税法改正	
	ビールの税金が 35m 1 缶当たり 70 円から、63.55 円に減税	
	第 3 のビールは 37.8 円から発泡酒と同じ 46.99 円に増税	
	値上げ	
	アサヒビール	6%~17%
	缶チューハイ	
	国産ウイスキー	
	伊藤ハム	3~30%
	スシロー	一部 10 円
	吉野家	20 円
	ワイン	750ml 1 本 7.5 円
	加熱式タバコ	1 箱 10 円~100 円
ゆうパック	基本運賃を平均 10%	
値下げ		
日本酒	一升瓶 18 円	
NHK 受信料	地上波契約が月額 1,225 円から 1,100 円に	
	衛星契約が月額 2170 円から 1,950 円に	
	(口座振替、クレジット払いに限る)	

スポーツに見習う



大谷翔平選手の野球における成績は皆さんよくご存知だと思います。

ファースト誌によると大谷翔平選手の今期の収入は87億円超えらしいです。唯一無二の投手と打者の二刀流は圧巻ですが、その姿勢に感心します…なんと礼儀正しいのでしょうか。

今期は打者として打率3.04割、44本塁打、95打点、投手としては規定投球回こそクリアできませんでしたが、10勝5敗で防御率は3.14、被打率は僅か.184、三振は167で素晴らしい成績です。

こんな良い成績を出しているのに、奢らず真面目に練習に励んでいます。こんな姿はビジネスの世界でも通用するのではないのでしょうか？

ケガをしてもネガティブにならず、いつもニコニコとポジティブです。ビジネスに例えれば失敗してもへこたれない、奢らない、奢れば必ずしっぺ返しがきます…奢る者久しからず…。

真面目に一生懸命与えられた仕事に打ち込む…ビジネスの世界でも一緒です。

こんな姿勢を見習いたいものです!!!

アジアに関する情報、ご意見、ご相談、またはご意見等々お待ちしております。

投稿先: info@ibia.or.jp